

🚩単元目標 身近な人について紹介し合おう。

【略語】MPD = My Picture Dictionary

時数	めあて・到達目標・主な表現	Warm-up (チャンツ・歌・Small Talk・前時の復習など)		活動 1 (導入)	活動 2	活動 3	活動 4 or 予備活動
1	<div>めあて</div> どんな人のことを話しているか聞き取ろう。 <div>到達目標</div> (5 年生) Who is this? と he [she] を含む会話を聞いて、内容を理解することができる。 <div>(6 年生) Who is this? と he [she] を含む会話を聞いて意味を思い出し、身近な人について友達に紹介することができる。<div>主な表現</div>Who is this? / He [She] can</div>	<div>【5 分】挨拶と、p.28 Let's Chant ①・②</div> <div>・児童どうして How are you? と挨拶させる。</div> <div>・復習をかねて前単元の Let's Chant ①・②に 1～2 回取り組ませる。</div>	<div>【5 分】p.31 Small Talk</div> <div>復習として前単元の Small Talk “Can you play badminton?” に取り組ませる。</div>	<div>【10 分】p.40～41 Listen and Think</div> <div>・p.40～41 のイラストを見せ、場面や対話内容を推測させる</div> <div>・映像を視聴し、場面の順に番号を○に記入させる。</div> <div>・どこで、誰が、何をしているかなど、各場面の概要を確認する（内容がうまくに分ければよい）。</div> <div>・単元目標と本時のめあてを確認する。</div>	<div>【8 分】he [she] の導入</div> <div>・指導者が児童一人一人について紹介する英文を話す。<div>T: This is Hanako. She can dance well. This is Taro. He can play soccer.</div></div> <div>・全ての児童の紹介をして、he と she の意味に気づかせる。指導者が見本を見せて、6 年生に言わせてもよい。</div>	<div>【7 分】p.40 Let's Chant ①</div> <div>1 回目（聞く）</div> <div>2 回目（ロパク）</div> <div>3 回目（声に出して言う）</div> <div>※Who is this? の意味を確認する。</div> <div>※6 年生は 5 年生に先生を紹介し、5 年生はそれを聞いて内容について考える。</div> <div>S: This is 先生の名前. He [She] can 先生のできること.</div>	<div>【10 分】p.48～49 Sounds and Letters</div> <div>どちらかのページを選び、残ったページは次年度に行う。</div>
2	<div>めあて</div> ①身近な人について友達と紹介し合おう。②世界の人と理解し合うために、世界の言葉などについて考えよう。 <div>到達目標</div> (5 年生) he [she] を使って友達 1 人を紹介することができる。 <div>(6 年生) he [she] を使って複数の友達を紹介することができる。<div>主な表現</div>Who is this? / He [She] can</div>	<div>【8 分】挨拶と、p.40～41 Listen and Think</div> <div>・児童どうして How are you? と挨拶させる。</div> <div>・Listen and Think のアニメ映像を再生して前時の学習内容を思い出させ、以下のように指導者が児童に質問する。<div>T: （児童 A を示して）This is Taro. He can ...?</div><div>Ss: He can play soccer.</div></div>	<div>【5 分】p.40 Let's Chant ①</div> <div>チャンツを通して前時の表現を思い出させる。</div>	<div>【7 分】p.42 Let's Watch 1</div> <div>・映像を視聴後、誰がどのような話をしているのかを確認する（ソフィアが友達のジェシカについて紹介している、ジェシカはテニスが上手）。</div> <div>・本時のめあてを確認する。</div>	<div>【5 分】p.42 Let's Listen 1</div> <div>紙面の指示に従って活動を行う。</div>	<div>【10 分】p.42 Let's Try 1～2</div> <div>・Let's Try 2 については、6 年生は友達に加えて好きなアニメのキャラクターや歴史の登場人物などの紹介をさせてもよい。</div>	<div>【10 分】p.46～47 Over the Horizon</div> <div>文化探検、フカボリ！、日本探検、ことば探検のうち、1～2 つの活動を行う（残った活動は次年度に指導する）。</div>

時 数	めあて・到達目標・ 主な表現	Warm-up (チャンツ・歌・Small Talk・前時の復習など)		活動 1 (導入)	活動 2	活動 3	活動 4 or 予備活動
3	<div>めあて</div> 身近な人について友達と紹介し合おう。 <div>到達目標</div> (5～6 年共通) 身近な人について紹介する会話を理解することができる。 <div>主な表現</div> Who is this? / He [She] can / He [She] is	【8 分】挨拶と、p.40～41 Listen and Think <ul style="list-style-type: none">児童どうして How are you? と挨拶させる。Listen and Think のアニメ映像を再生して前時までの学習内容を思い出させ、以下のように指導者が児童に質問する。前時と同じ質問のため、よりすらすら言えるようさせたい。 T: (児童 A を示して) This is Taro. He can ...?Ss: He can play soccer.	【7 分】 p.40 Let's Chant ①か Let's SingLet's Chant ①、もしくは Let's Sing を行う。	【7 分】 p.43 Let's Watch 2 <ul style="list-style-type: none">映像を視聴後、誰がどのような話をしているのかを確認する (ルーカスが父親のカルロスについて紹介している、父親はサッカー選手、キックが上手)。本時のめあてを確認する。	【13 分】 p.40 Let's Chant ②、p.43 Let's Listen 2Let's Chant は 1 回目 (聞く) →2 回目 (ロパク) →3 回目 (声に出して言う)、の手順で練習させる (6 年生は前年度にも扱った内容なのですらすら言えるように練習させる)。	【10 分】 p.43 Let's Try 3 <ul style="list-style-type: none">児童は身近な人を数人思い浮かべ、名前やできることについて表にメモする。ペアになり、身近な人の名前やできることを伝え合う。対話例として、指導者は p.44 の「人物紹介カード」を準備しておき、ALT または 6 年生児童と以下のようにやり取りする。 T: Look at this picture. ALT: OK. Who is this? T: This is my sister, Kyoko. She is a nurse. She is very kind and active.	Let's Try 3 のまとめ Let's Try 3 で考えた身近な人の中から次時で紹介する人を決めておくように伝える。
4	<div>めあて</div> おたがいのことをよく知るために、身近な人について紹介し合おう。 <div>到達目標</div> (5～6 年共通) 身近な人について紹介し合うことができる。 <div>主な表現</div> 第 1～3 時で扱った表現すべて	【8 分】挨拶と、p.45 Small Talk もしくは Let's Chant ①・② <ul style="list-style-type: none">児童どうして How are you? と挨拶させる。p.45 の Small Talk を、指導者と ALT もしくは指導者と 6 年生児童で行う。 ALT: (T のカードを指して) Who is this? T: This is 紹介する人の名前. He [She] is my friend. She is kind. She can play	【6 分】 p.45 Your Goal <ul style="list-style-type: none">Your Goal モデル映像を視聴させる。会話の概要を確認する。本時のめあてを確認する。	【8 分】 p.44 Step 1 <ul style="list-style-type: none">Step 1 モデル映像を視聴させ、意味を確認する映像を見ながらロパクで練習した後、声に出して明菜とロビンソン先生のせりふをすらすら言えるようになるまで練習させる。	【13 分】 p44 Step 2 <ul style="list-style-type: none">「人物紹介カード」を作成させる。ペアになり、身近な人を紹介するやり取りの練習をさせる。	【10 分】 p45 Your Goal <ul style="list-style-type: none">Your Goal モデル映像を視聴させる。映像を見ながらロパクで練習した後、ロビンソン先生役と明菜役に分かれて、すらすら言えるようになるまで練習する。「人物紹介カード」を使って、身近な人について友達と紹介し合う。時間があれば「Enjoy Communication のふり返り」を行う。	

※時間があれば、予備活動や割愛した学習活動を行う。／※グレーで塗られた欄は本単元のゴールとなる言語活動なので割愛しないこと。